

インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎

TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

検査受託中止・新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

さて、この度、「EGFR遺伝子検査」につきまして最終委託先の新規項目受託開始に伴い、下記日程にて現検査項目受託を中止とさせて頂くこととなりましたのでご案内申し上げます。

また、新規受託開始項目も併せてご案内させていただきます。

先生がたには大変ご迷惑をお掛け致しますが何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

● 検査受託中止項目：

- E G F R 遺伝子変異解析（Scorpion-ARMS 法）
- E G F R 遺伝子変異解析（Cycleave 法）

◆ 最終受託日：平成 27 年 4 月 28 日（火）受付分まで

● 新規受託/代替項目：

- E G F R 遺伝子変異解析（PCR 法）

◆ 受託開始期日：平成 27 年 4 月 30 日（木）受付分より

※ 詳細につきましては裏面をご参照ください

■ EGFR遺伝子変異解析（PCR法）

肺癌（非小細胞肺癌：Non Small Cell Lung Cancer；NSCLC）の治療効果予測に有用です。

EGFR 遺伝子変異は、肺癌における EGFR チロシンキナーゼ阻害剤（EGFR-TKI；ゲフィチニブ、エルロチニブ等）の重要な効果予測因子であるとする多数の報告があり、日本肺癌学会より「肺癌患者における EGFR 遺伝子変異検査の手引き」（2014 年）が作成されています。

本検査は、Scorpion-ARMS 法に次いで体外診断承認された試薬を用いたリアルタイムPCR検査で、下記にお示しします EGFR 遺伝子の exon 18～21 の計 41 の変異型を高感度に検出します。

▼ 疾患との関連 ・肺癌(非小細胞肺癌)	▼ 関連する主な検査項目 ・EML4-ALK融合遺伝子定性 ・肺癌ALKタンパク(高感度IHC) ・肺癌ALK遺伝子(FISH)
-------------------------	---

◆ 変異検出情報

Exon	Exon 18	Exon 19	Exon 20	Exon 21
変異検出対象箇所	G719X	E746_A750del などの Deletions	S768I Insertions T790M	L858R
変異検出対象箇所数	計3か所	計29か所	計7か所	計2か所

◆ 検査概要：

項目名称	EGFR（PCR法）
検体必要量	未染スライド 5～10枚
所要日数	5～8日（未染スライド作成後）
検査方法	PCR（リアルタイムPCR）法
実施料 / 判断料	実施料：2500点（「D004」悪性腫瘍組織検査の「1」のイ） 判断料：34点（※1尿・糞便等検査判断料）
備考	<p>●未染標本スライド材料について</p> <p>提出の際には、HE染色標本により腫瘍細胞が確認されたホルミン固定^ハパラフィン包埋組織ブロックより10μmの厚さの連続切片にてスライド^ド作製願います。作製した未染標本スライド^ドは、オブジェクトケース(t)に入れ、室温保存にてご提出ください。なお、病理検査材料は、組織のホルミン固定によりDNAが断片化されているため、固定液の種類や、固定時間といった保存状況、保存年数によっては、解析不可能なことがありますので、あらかじめご了承ください。他項目との重複依頼は避けてください。</p> <p>当該検査に供する組織片は必ず病理組織的に鏡検され、腫瘍細胞の存在が確認されていることが受託の必須条件となります。</p>

●参考文献 日本肺癌学会：肺癌患者における EGFR 遺伝子変異検査の手引き、2014 年

ご不明な点は弊社担当までお申し付け下さい。

以上